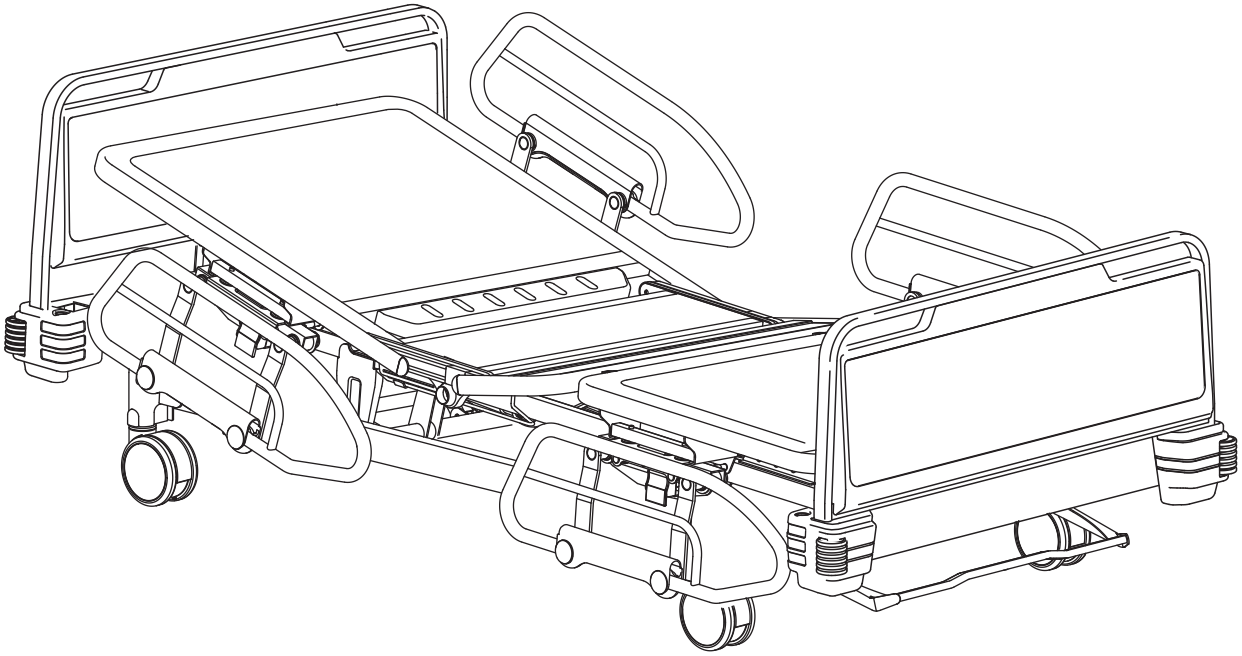
Seahonence Bed™

取 扱 説 明 書

SH-820シリーズ

SH−820T・SH−823T
SW−820T・SW−823T



●この取扱説明書にはご使用上の注意事項や操作方法が記載されています。
●ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになって、正しくお使い下さい。
●お読みなった後も大切に保管してください。
●ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にお問合せください。

シーホネンス株式会社

もくじ

使用目的・主要部の名称と説明
■使用目的と特徴 …… 2
■主要部の名称と説明 …… 2

安全にお使いいただくために
■安全にお使いいただくための注意事項 …… 3〜8

仕　様
■仕　様 …… 9〜10

外　観　図
■外　観　図 …… 11

手元スイッチの説明
■手元スイッチを使用する …… 12
■手元スイッチの取り付け位置を変える …… 13

電源部・アクチュエーター部の説明
■モーターシステムの取得規格 …… 14
■安全性 …… 14
■モーターシステムの構成 …… 14
■グリーンランプについて …… 14
■バッテリーチャージブザーについて …… 14

コンパクト収納ハンドル
■コンパクト収納ハンドルの名称 …… 15
■コンパクト収納ハンドルの操作方法 …… 15
■コンパクト収納ハンドル全体の構造と特徴 …… 15

脚ボトムの角度調節
■脚ボトムの角度調節の方法 …… 16

トータルロックキャスター
■トータルロックキャスターについて …… 16

サイドレール
■ボトム一体型サイドレールの特徴 …… 17
■サイドレールの使用・収納方法 …… 17

ヘッド・フットボード
■ヘッド・フットボードの着脱方法 …… 18

マットレスの種類とご注意
■マットレスの種類とご注意 …… 18

日常のお手入れ
■日常のお手入れ …… 19

故障かな？と思ったら
■故障かな？と思ったら …… 19

日常の点検
■日常の点検 …… 20

長期保管について
■長期保管について …… 20

アフターサービスについて
■アフターサービスについて …… 20

使用目的・主要部の名称と説明

■使用目的と特徴

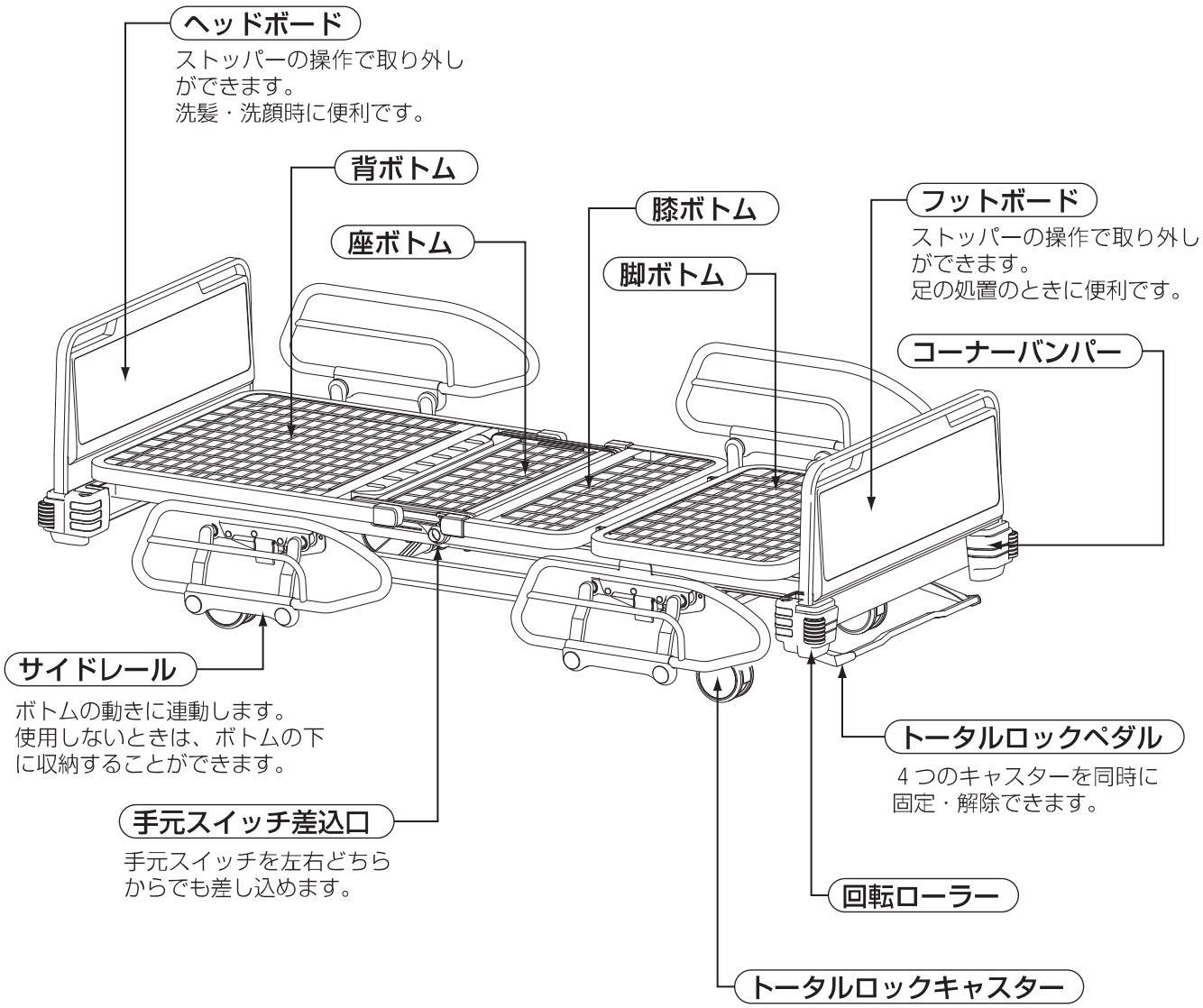
このベッドは、医療施設および療養施設での治療・療養に使用されることを目的に作られたベッドです。

“シーホネンスベッド”治療・療養ベッドの5大条件

“シーホネンスベッド”が自信を持って販売する病院・療養施設ベッドは、わが国の医療環境を整備するうえで、不可欠なテクノロジーと医療が本来目的とするヒューマニティーを融合させた最新のベッドです。

1. いつまでも清潔で衛生が保てるベッド。
2. 誰でも簡単、安全に使用できるベッド。
3. 長期の使用にこたえる堅牢なベッド。
4. 不慮の災害、緊急時に対応できるベッド。
5. 十分な介護機能を満たす豊富なオプション。

■主要部の名称と説明



安全にお使いいただくために

■必ずお読みください

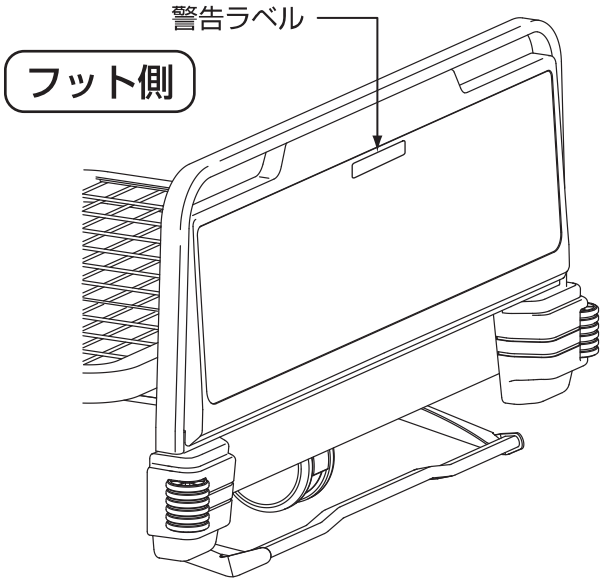
必ずご使用前に『**安全にお使いいただくために**』をよくお読みになり正しくお使いください。
製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

■表示と絵表示について

説明書の内容を無視し、誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を下の表示（絵表示と用語）で区分し、説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

禁　止	危険性の程度とは関係なく品質保護、使用上の安全のための禁止行為を表しています。
警　告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
感電注意	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図中の中に具体的な注意内容（左の図の場合には『感電注意』）が描かれています。
分解禁止	記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図中の中に具体的な禁止内容（左の図の場合には『分解禁止』）が描かれています。

■警告ラベルについて



ベッドをお使いの方に対して、特に注意していただきたいことをラベルにして、フットボードの上部外側に貼っています。

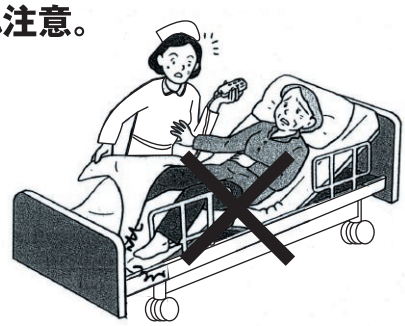
警　告

事故、破損、ケガをします。
警告ラベルは、はがしたり傷をつけたりしないこと。

安全にお使いいただくために

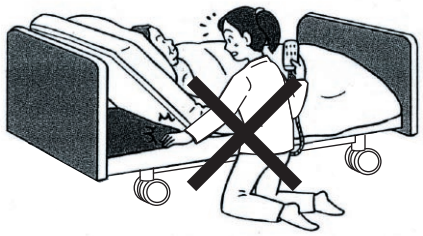
⚠ 警 告　以下の項目は、全て危険行為ですので必ず守って下さい。守らなければ人が死亡、重傷を負う可能性が想定されます。

●挟まれ注意。



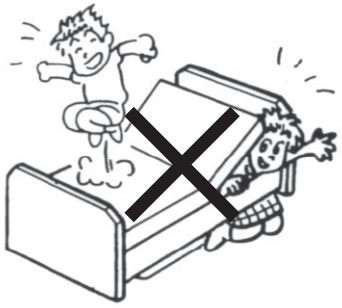
手や足を挟んでケガをします。ベッドの操作時には、頭や腕、足をベッドの外に出してサイドレールなどに挟まれたりしないように十分注意すること。特に布団をめくってみると足を挟み込んでいたなどのこともあるので介護される方にも十分注意が必要です。

●ベッド作動中は駆動部をさわらない。



ベッド作動中は、メインフレームや背ボトムの下に頭、腕や足を入れない。下がってきたメインフレーム、背ボトムで頭、腕や足を挟んだり、モーターやハンドルの可動部分でケガをする恐れがあります。患者さんはもちろんのこと介護される方にも十分注意が必要です。

●踏み台代わりにしない、ベッドの上で飛び跳ねない。



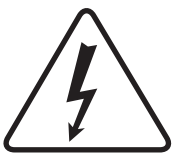
ベッドから転落、転倒してケガをしますので、ベッドを踏み台にしないでください。また、ベッドの上で飛び跳ねない。特にお子様には、ご注意ください。ケガや故障の原因になります。

●分解・改造はしないでください。

分解禁止

手元スイッチやコントロールボックスなどを分解したり、修理や改造は絶対にしないでください。異常動作を起して、ケガをする恐れがあります。

●抜くときにはプラグを持ってください。



感電注意

故障、感電します。
電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。また、電源プラグを濡れた手で抜き差ししないでください。

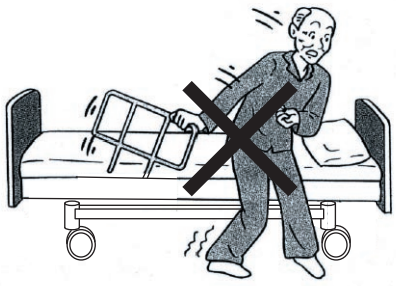
安全にお使いいただくために

⚠ 警 告　以下の項目は、全て危険行為ですので必ず守って下さい。守らなければ人が死亡、重傷を負う可能性が想定されます。

●症状にあわせて使用してください。

患者さんあるいはご家族の方が直接ベッドを操作される場合は、医師や介護する方から症状にあった使用方法について十分説明をうけたうえで、ご使用ください。症状によっては、ベッドの操作が症状を悪化させる場合があります。また、うつ伏せに寝た状態でのベッドの作動は間接を逆に曲げることになりますので絶対に行わないでください。

●サイドレールは、手すりではありません。

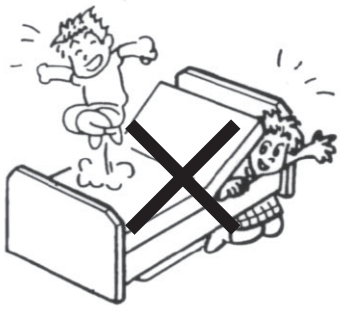


ベッドサイドレールは、手すりではありませんので、絶対に手すり代わりに使用しないでください。サイドレールをもって立ち上がりますとサイドレールが抜けてしまってケガをする恐れがあります。必要であれば、適切な介助バーをご使用ください。

●乳幼児には使用しないでください。

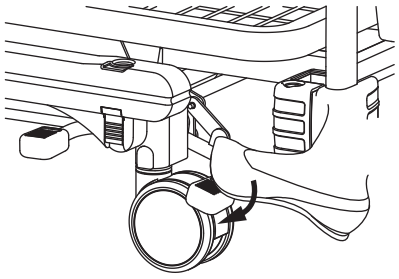
このベッドは、大人用の設計になっています。乳幼児が使用しますとヘッド・フットボードやサイドレール等のすきまにはさまったり、すきまから転落する可能性がありますので絶対に使用しないでください。

●ベッド内にもぐり込まない。



ベッドの下にもぐり込んだり、ベッド内に頭、腕や足を入れない。ベッドの可動部分（ボトムなど）とフレームやサイドレールとの間に頭、腕や足を挟んでケガをします。

●ブレーキは必ずかけてください。



ベッドを移動するとき以外は、必ずブレーキ（ロック）をかけてください。ブレーキをかけていないと患者さんがベッドに乗り降りする際に、ベッドが動いてケガをする恐れがあります。

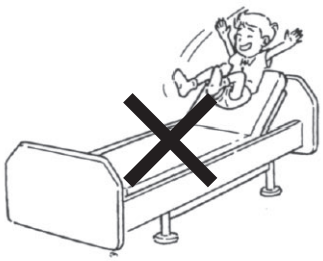
安全にお使いいただくために

⚠ 注 意 以下の項目は、全て危険行為ですので必ず守って下さい。守らなければ人がケガを負う可能性及び物的損害の発生が想定されます。

●一人用の設計です。

このベッドは一人用の設計になっています。
二人以上では、ご使用になれません。

●上がっているボトムには乗らでください。

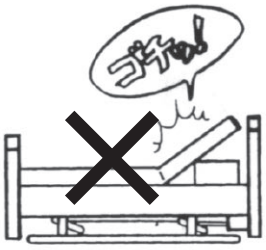


上がっている背ボトムや脚ボトムの上に腰掛けないでください。ボトムの変形や破損の原因となります。

●火気に近づけないでください。

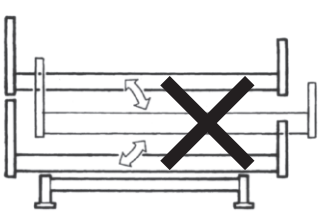
ベッドの近くでの、ストーブなど熱器具のご使用は、避けてください。変形、変質、発火等の原因となる場合があります。

●ベッドの下に物を置かないでください。



ベッドの高さ調節ができなくなります。また、下に置いた物をこわしたり、ベッドを変形させる恐れがあります。

●高さ調節のとき、壁や梁に注意してください。



ベッドは、左図のように動きます。ベッドと壁の間には、５㎝以上のすきまをあけてください。また、上部は梁などの突起物にあたらないことをご注意ください。

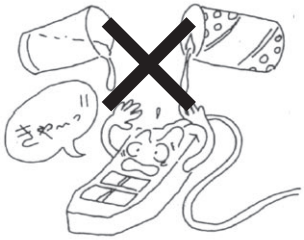
安全にお使いいただくために

⚠ 注 意　以下の項目は、全て危険行為ですので必ず守って下さい。守らなければ人がケガを負う可能性及び物的損害の発生が想定されます。

●手元スイッチを傷つけないでください。

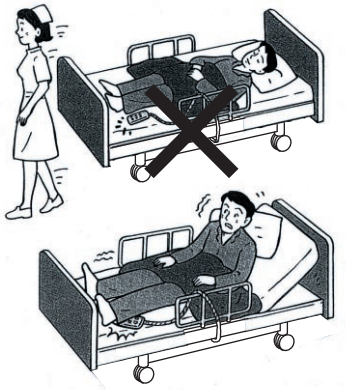
手元スイッチを落としたり、手元スイッチのコードや電源コードを強く引っ張ったり、ベッドを操作するときなどに挟んだりしないでください。断線して動かなくなる可能性があります。

●水などをこぼさない。



手元スイッチに、水やジュースをこぼさないでください。万一、液体がかかってしまった場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

●手元スイッチの置き場所に注意してください。



スイッチをベッドの上に置いたままにしないでください。患者さんの身体の下にあったスイッチが押されてベッドが勝手に動きだして思わぬケガをすることがありますので十分注意してください。

●ボードストッパーは必ずかけてください。

ボードストッパーは、必ずかけてご使用ください。ベッド移動でボードを押す（引く）ときや身体を支えるためにボードにつかまったとき、外れると転倒してケガをする恐れがあります。

●コンセントの位置に注意してベッドを配置してください。

コンセントの位置は、最低高さのときにヘッドボードで隠れない位置にしてください。高さ調節のときにプラグがベッドに押し潰されて、破損する場合があります。
タコ足配線は絶対に行わないでください。

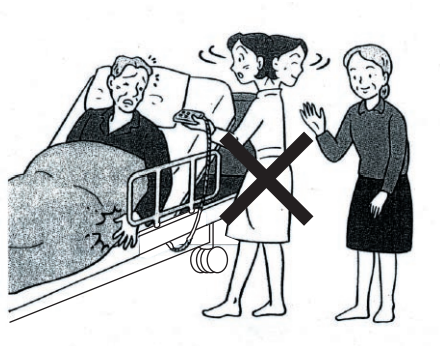
安全にお使いいただくために

⚠ 注 意　以下の項目は、全て危険行為ですので必ず守って下さい。守らなければ人がケガを負う可能性及び物的損害の発生が想定されます。

●スイッチ操作は、十分説明してください。

スイッチ操作は、理解しやすいようにひらがな表記にしていますが、すべての患者さんが理解できるとは限りませんので、十分に操作説明をしてからご使用ください。

●スイッチ操作は慎重に行ってください。



手元スイッチの操作は、便利で簡単ですが、スイッチ操作時は、患者さんの身体の位置、状態を確認しながら行ってください。また、操作前にベッドの下、ベッド周辺を十分にチェックしてから行ってください。

●被災したベッドは点検・修理を依頼してください。

火事・水害・地震等で被災したベッドは、お買い上げの販売店に点検修理をご依頼ください。電装品のショートや漏電による感電、火災やベッドの変形による動作の異常によってケガをする恐れがあります。また、ご使用中に万一故障、破損した場合はすぐに使用を中止し、販売店または弊社まで修理をご依頼ください。

●他社製品とは組合せないでください。

ベッドに直接取り付けて使用するサイドレール、介助バー、マットレスなどのオプション品は、必ず弊社の適合品をお使いください。他社製品と組合わせるとベッドの故障やケガの原因となることがありますので絶対に組合せないでください。

仕　　様

■3モーターベッドと3クランクベッドの仕様

	品　　名	SH-820シリーズ	
	品　　番	SH-820T	SH-823T
寸法	全　　長	2200mm	
	全　　幅	サイドレール収納時 906mm／サイドレール使用時 1007mm(ボトム幅910mm)	
	高　　さ	450～750mm(ゆかからボトム面の高さ)	
	キャスター	車輪径125mm双輪キャスター (トータルロックキャスター)	
材質	ベッド・フットボードの材質	ポリエチレン樹脂成形品および鋼製フレーム (L仕様・M仕様時　各木目調シート貼り)	
	コーナーバンパーの材質	樹脂製回転ローラー付	
	ボトムの材質と表面処理	ワイヤーメッシュボトム 抗菌粉体塗装	
	メインフレームの材質と表面処理	鋼鈑および鋼管 抗菌粉体塗装	
背上げ	駆動方式	アクチュエーター	手動クランクハンドル
	背上げ角度	0～75度(無段階)	0～75度(無段階)
	電源	入力　AC 100V 50/60Hz 出力　DC 24V	
	消費電力	50W	
	連続使用時間	約5分	
	モーター形式	DCモーター　24V	
膝上げ	駆動方式	アクチュエーター	手動クランクハンドル
	膝上げ角度	0～45度(無段階)	0～45度(無段階)
	電源	入力　AC 100V 50/60Hz 出力　DC 24V	
	消費電力	50W	
	連続使用時間	約5分	
	モーター形式	DCモーター　24V	
ハイロー	駆動方式	アクチュエーター	手動クランクハンドル
	昇降距離	450～750mm (ゆかからボトム面の高さ)	450～750mm (ゆかからボトム面の高さ)
	電源	入力　AC 100V 50/60Hz 出力　DC 24V	
	消費電力	60W	
	連続使用時間	約5分	
	モーター形式	DCモーター　24V	

仕　　様

■3モーターベッドと3クランクベッドのウォッシャブル仕様

	品　　名	SH-820シリーズ	
	品　　番	SW-820T	SW-823T
寸法	全　　長	2200mm	
	全　　幅	サイドレール収納時 906mm／サイドレール使用時 1007mm(ボトム幅910mm)	
	高　　さ	450～750mm(ゆかからボトム面の高さ)	
	キャスター	車輪径125mm双輪キャスター (トータルロックキャスター)	
材質	ベッド・フットボードの材質	ポリエチレン樹脂成形品および鋼製フレーム (L仕様・M仕様時　各木目調シート貼り)	
	コーナーバンパーの材質	樹脂製回転ローラー付	
	ボトムの材質と表面処理	ワイヤーメッシュボトム 電着塗装および抗菌粉体塗装	
	メインフレームの材質と表面処理	鋼鈑および鋼管 電着塗装および抗菌粉体塗装	
背上げ	駆動方式	アクチュエーター	手動クランクハンドル
	背上げ角度	0～75度(無段階)	0～75度(無段階)
	電源	入力　AC 100V 50/60Hz 出力　DC 24V	
	消費電力	50W	
	連続使用時間	約5分	
	モーター形式	DCモーター　24V	
膝上げ	駆動方式	アクチュエーター	手動クランクハンドル
	膝上げ角度	0～45度(無段階)	0～45度(無段階)
	電源	入力　AC 100V 50/60Hz 出力　DC 24V	
	消費電力	50W	
	連続使用時間	約5分	
	モーター形式	DCモーター　24V	
ハイロー	駆動方式	アクチュエーター	手動クランクハンドル
	昇降距離	450～750mm (ゆかからボトム面の高さ)	450～750mm (ゆかからボトム面の高さ)
	電源	入力　AC 100V 50/60Hz 出力　DC 24V	
	消費電力	60W	
	連続使用時間	約5分	
	モーター形式	DCモーター　24V	

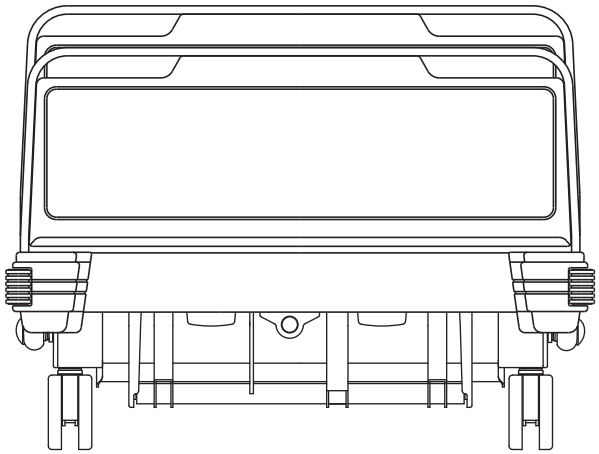
外観図

3 モータータイプ

●電動リモートコントロールベッド
●背上げ、脚上げ、ハイローをモーターで調節

フット側

（フットボード側よりみた図）



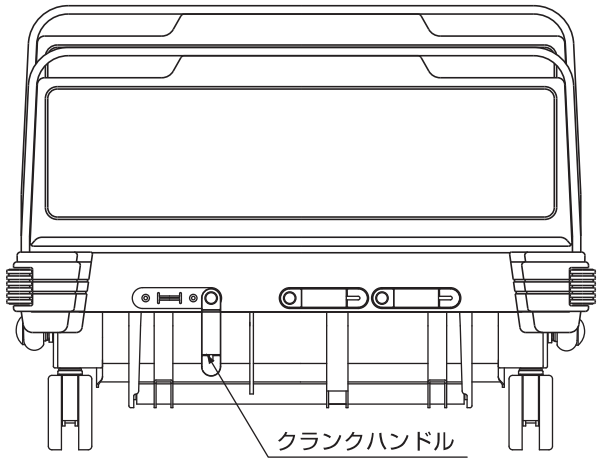
SH-820T・SW-820T

3 クランクタイプ

●3 クランクギャッヂベッド
●背上げ、脚上げ、ハイローをクランクハンドルで調節

フット側

（フットボード側よりみた図）



SH-823T・SW-823T

手元スイッチの説明(モーター仕様ベッドのみ)

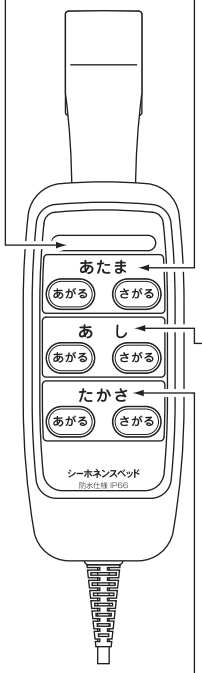
■手元スイッチを使用する

> **警　告**
> お子さんや操作が理解できないと思われる方がひとりで手元スイッチにふれる可能性がある場合には、電源プラグをその都度抜いて誤操作による事故を未然に防いで下さい。

ベッドを操作する前に電源プラグをコンセントに差し込んでください。

ランプ

●電源プラグをコンセントに差し込むと手元スイッチのボタンが緑色に点灯します。
ボタンを押すとランプが消えます。



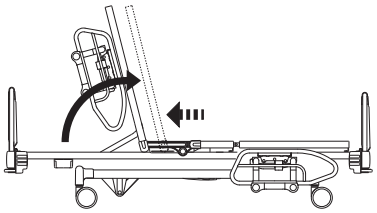
あたま・背ボトムの上げ下げボタン

●背ボトムの角度が調節できます。
背ボトムは、水平から**約11cm**後退しながら、
最大75度まで調節できます。

バックレストエクステンション機構

「あがる」ボタンを押すと上がり、はなすと止まります.
「さがる」ボタンを押すと下がり、はなすと止まります.

後方にスライドしながら
水平から75度



使用方法

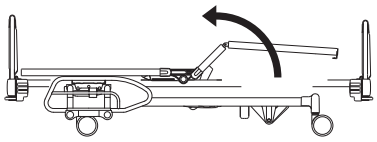
●ベッドから起き上がるときに便利です。
●ベッドでの読書、食事などに便利です。

あ　し・膝ボトムの上げ下げボタン

●膝ボトムの角度が調節できます。
膝ボトムは、水平から最大45度まで調節できます。

「あがる」ボタンを押すと上がり、はなすと止まります.
「さがる」ボタンを押すと下がり、はなすと止まります.

水平から45度



使用方法

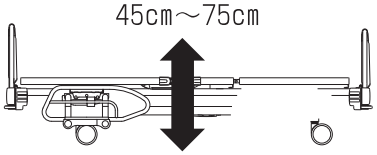
●背上げを行う場合、先に膝ボトムを上げておくと体のずれが少なくなります。
●体に負担がかからないように調節します。

たかさ・ベッドの高さの上げ下げボタン

●ベッドの高さが調節できます。
ゆかからボトムまでの高ををを45～75cm間で調節できます。

「あがる」ボタンを押すと上がり、はなすと止まります.
「さがる」ボタンを押すと下がり、はなすと止まります.

45cm～75cm



使用方法

●乗り降りの際に高さを調節すると便利です。
●腰に負担がかからないよう、看護しやすい位置に高さを調節すると便利です。

> **感電注意**
> **感電、事故、破損します。**
> 手元スイッチは防水仕様ですが、むやみに水やジュースをこぼさないこと。
> 万一、液体がかかってしまった場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

ポ　イ　ン　ト

●電源プラグをコンセントに差し込んでもランプが点灯しない。
『故障かな？と思ったら』を参照に点検して下さい。
それでもなおらなかったら販売店にご連絡ください。

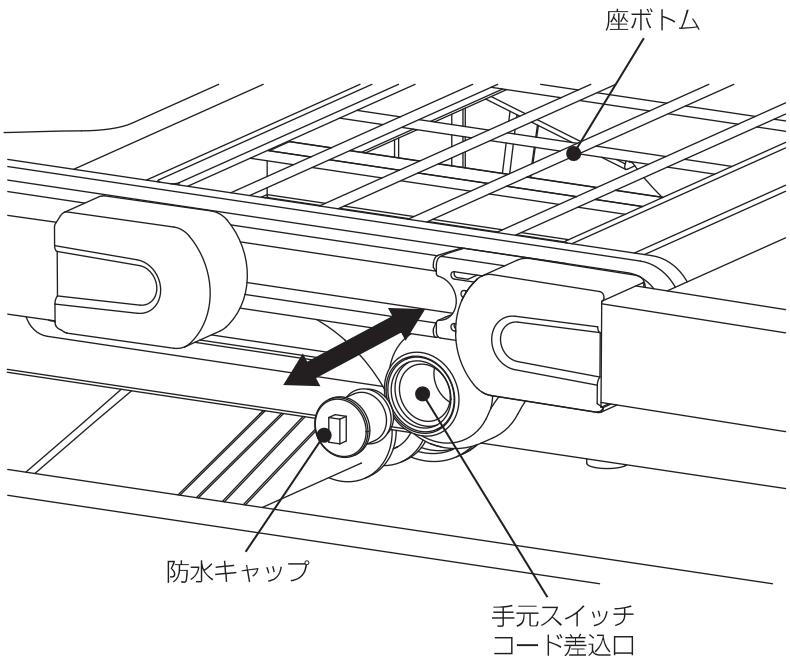
●安全のため、長時間連続で操作すると動かなくなります。
これは過熱防止の保護回路が働いたためで故障ではありません。
20～30分後に操作して下さい。正常に動きます。

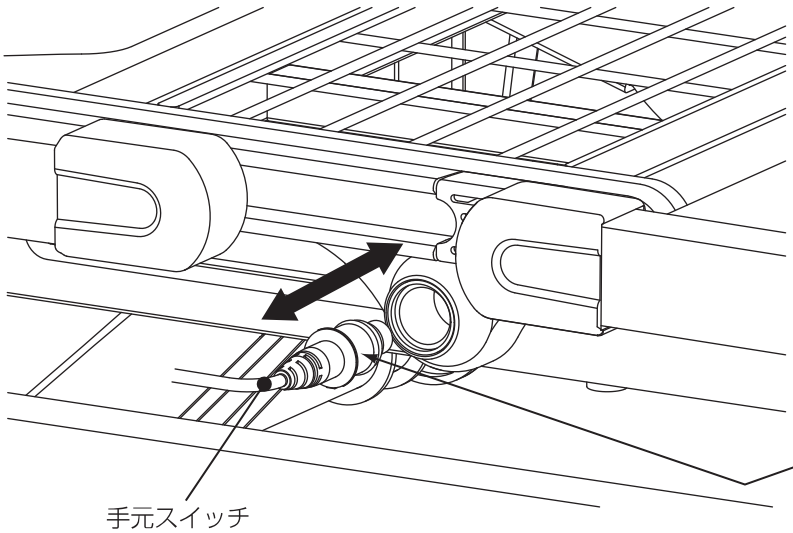
手元スイッチの説明（モーター仕様ベッドのみ）

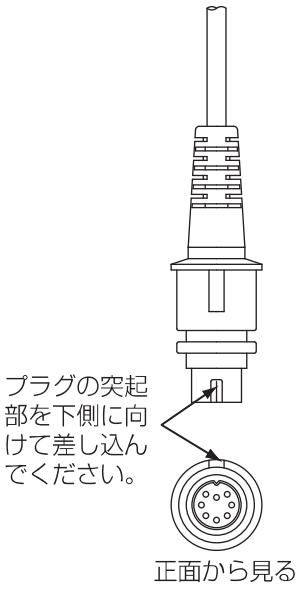
■手元スイッチの取り付け位置を変える

●座ボトム下部の左右に手元スイッチの差込口が１ヶ所ずつあります。
ご使用の都合に応じて手元スイッチの左右交換がラクに行えます。

①反対側にある防水キャップを取り外します。
②手元スイッチを取り外し、都合の良い側にプラグの向きに注意して確実に差込みます。
③手元スイッチを抜いた側の差込み口に①で取外した防水キャップをはめ込みます。







感電注意

感電、事故、破損します。

●手元スイッチの差込口に、むやみに水やジュースをこぼさないこと。
万一、液体がかかってしまった場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
●手元スイッチのプラグには、突起部があります。差込口側の切り欠き部に合わせて差し込んでください。無理に差込みますと破損いたします。
●手元スイッチのランプが点灯しているかを確認してください。

電源部・アクチュエーター部(モーター仕様ベッドのみ)

■モーターシステムの取得規格

1．通産省電気用品取締法
2．全欧州電気規格(IEC国際規格同等) 5カ国認可取得
3．CEマーク（EC指令が示す安全規制に適合した製品に貼付できるマーク）

■安　全　性

1.電磁波カットを実現したトロイダルトランスを採用。
他の医療機器に悪影響を与える電磁波をカットした最新テクノロジーを使用しています。

2.I.P(国際保護等級)防水、防塵規格マーク公式表示我国唯一の(国際保護等級)規格表示モーターシステム。
I.P65モーターシステム…日本初の生活防水・防塵モーターを採用しています。

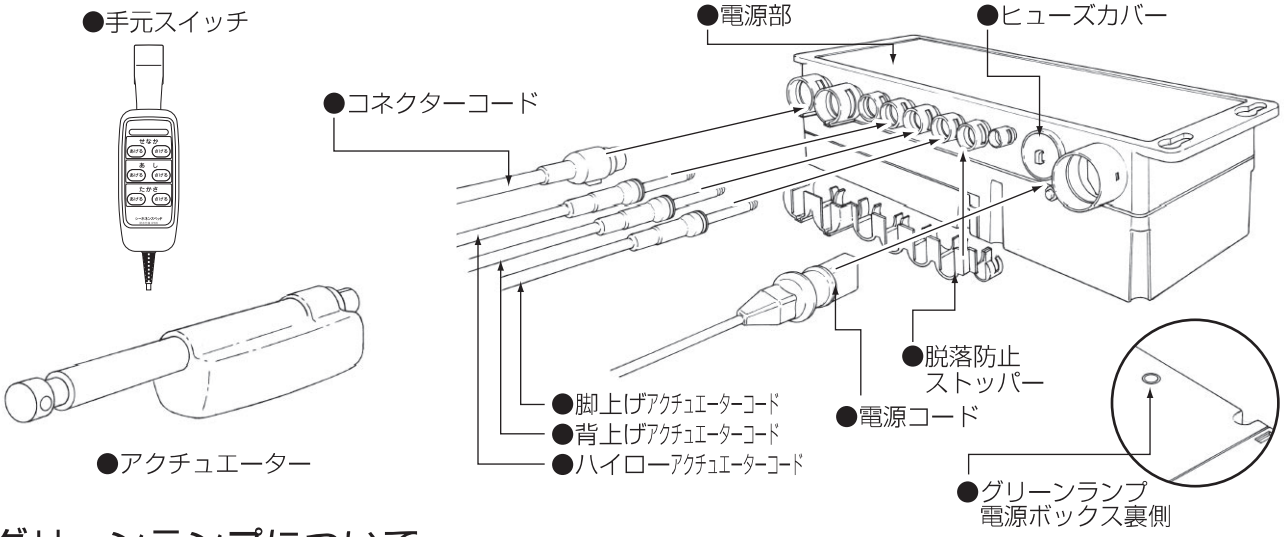
3.２重絶縁(クラスⅡ公式規格認可品)
人体と他の医療機器への漏電、感電の心配はありません。

4.低電圧DC-24V
感電事故などの心配がないDC-24Vの低電圧です。

5.バッテリーバックアップシステム
停電や災害、搬送中に患者の様態急変などの緊急時に即座に対応し、安心して使用できます。

6.信頼と高性能で評価の高いDC-24Vハイパワーモーターを使用しています。

■モーターシステムの構成



■グリーンランプについて

●電源コードのプラグをコンセントに差し込むと、グリーンランプが点灯します。

ポイント
電源コードのプラグを差し込んでもグリーンランプが消えている！！
故障の可能性がありますのでベッドの使用をすぐにやめ、販売店にご連絡ください。

■バッテリーチャージブザーについて

●バッテリーが充電されていない状態で、ベッドを操作するとブザーが鳴ります。

ポイント
もしブザーが鳴ったら!!
すぐに電源コードのプラグをコンセントに差し込んでください。ブザーが鳴り止みます。
電源コードのプラグをコンセントに差し込んでいるにもかかわらず、ブザーが鳴った場合は、故障の可能性がありますので電源コードのプラグをコンセントから抜き、販売店にご連絡ください。

禁止

●電源部の半導体が破損し、事故の原因になります。手元スイッチのボタンを押したまま電源コードのプラグを抜かないでください。
●手元スイッチ、電源部、アクチュエータ部は絶対に分解、改造しないでください。
●バッテリーが内蔵されていますが停電や災害、緊急時用です。普段バッテリーだけでの使用は避けてください。
●ヒューズカバーは開けないでください。
交換の際は販売店に連絡してください。

警告

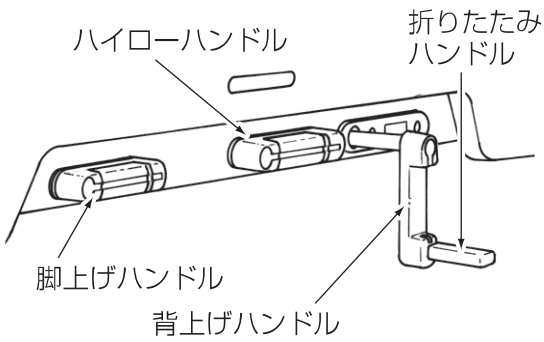
●使用電源は100V以外では使用しないでください。
●電源コードのプラグは確実にコンセントに差し込んでください。電源部のグリーンランプが点灯しているか確認してください。
●安全上モーターに加熱防止機能を付けていますので、長時間連続で使用すると一時停止します。
20～30分後に操作してください。
●ボトムが上がりきる、または下がり切った時に手元スイッチのボタンを押しつづけると過電流がかかり回路が遮断され作動しなくなります。

コンパクト収納ハンドル

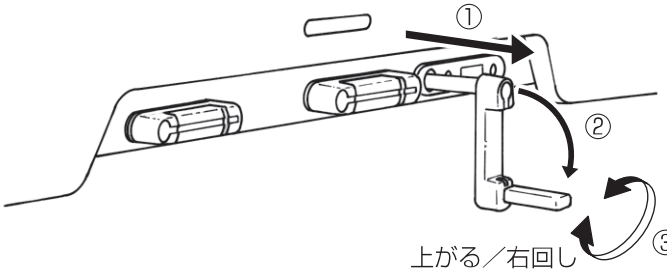
■コンパクト収納ハンドルの名称

●ハンドルはベッド本体に折りたたんで収納できます。収納時はフットボード面から出っ張らず、ベッド移動やベッド周りでの看護作業に邪魔になることはありません。

●ハンドルを収納する（使用後は必ず折りたたんで収納してください）とストッパーが自動的にかかり不用意にギャッチ機構が動く心配がありません。



■コンパクト収納ハンドルの操作方法



①ハンドル全体を手前に引き出します。

②折りたたみハンドルを倒します。

③矢印方法に回せば（あがる／右回し・下がる／左回し）で操作できます。

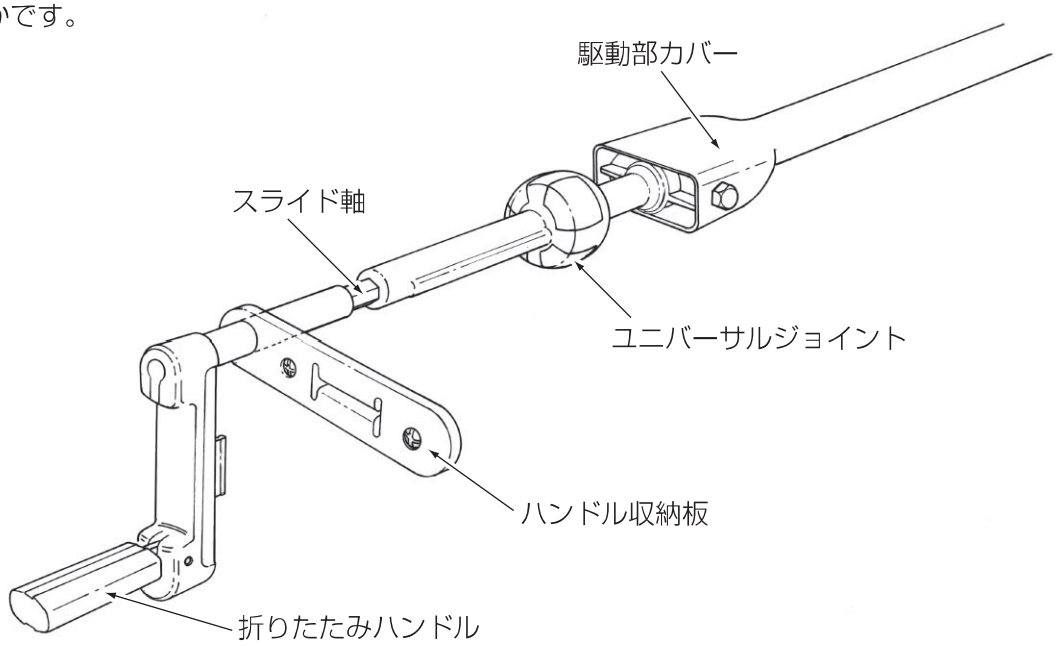
■コンパクト収納ハンドル全体の構造と特徴

●ハンドルは、軽く引き出せる親切構造です。

●ハンドルの回転を伝達する機構部に、新型自在軸継ぎ手（ユニバーサルジョイント）を採用。手元の回転角度が一定で楽に回せます。

●機構部はすべてカバーされ、ゴミや頭髪を巻き込む心配はありません。

●主要部はすべて強靭なエンジニアリングプラスチック製。さび、油汚れがないので衛生的で、振動が小さく静かです。



事故、破損、ケガをします。

警　告

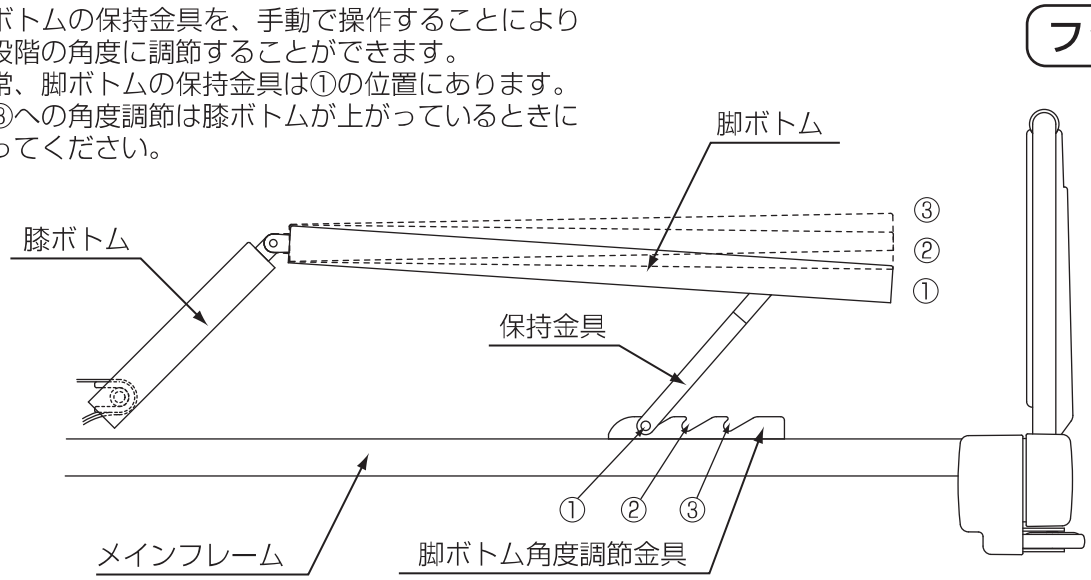
●脚を引っ掛けたり転倒の可能性があるので、使用後は必ずハンドルを収納してください。

●背ボトム、膝ボトム、ハイローが上がりきる、また下がりきるとそれ以上回転しませんので回さないでください。

脚ボトムの角度調節／トータルロックキャスター

■脚ボトムの角度調節の方法

●脚ボトムの角度を調節することができます。
脚ボトムの保持金具を、手動で操作することにより
３段階の角度に調節することができます。
通常、脚ボトムの保持金具は①の位置にあります。
②③への角度調節は膝ボトムが上がっているときに
行ってください。



警　告

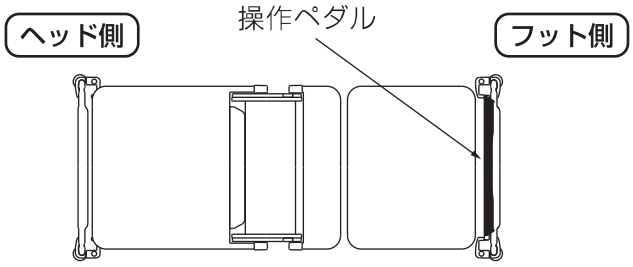
事故、破損、ケガをします。

●膝ボトムを水平の状態にするときは、脚ボトムを①の位置にしてから操作してください。

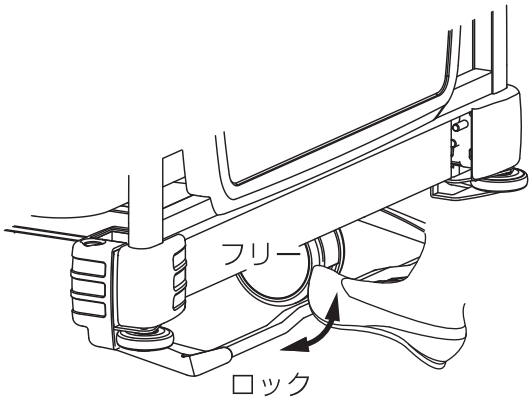
●患者さんが寝たままで脚ボトムの角度を調節する場合は、ベッドの両側から二人で行ってください。脚ボトムとメインフレームのあいだに挟まれてケガをする恐れがあります。

■トータルロックキャスターについて

●トータルロックキャスターの操作ペダルはフット側
の下方センターにあります。
フット側の操作ペダルを踏み込むと４輪共同時に、
旋回と回転が固定されます。解除するときは、操作
ペダルを押し上げると解除されます。



（ベッドを上から見た図）



警　告

事故、破損、ケガをします。

●移動する際は必ず操作ペダルが上がっていることを確認してください。

●ベッド設置後は必ず操作ペダルを踏みこんでロックしてください。

●キャスターがロックされた状態でベッドを無理に動かしますと、故障の原因となりますので、絶対に行わないでください。

サイドレール（ボトム一体型サイドレール）

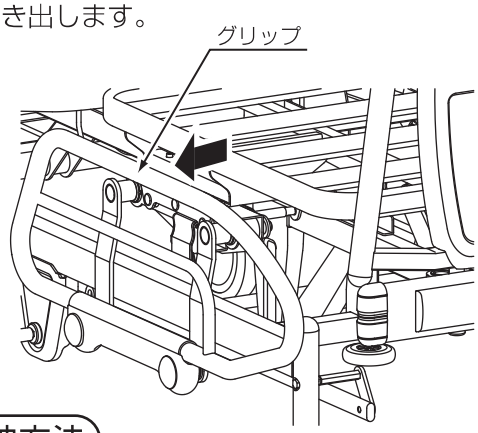
■ボトム一体型サイドレールの特徴

●サイドレールは、ボトムに取付けられています。背上げ・膝上げ状態でもボトムといっしょに上がりますので、腕や頭などの挟み込みの防止・また、広い範囲で患者さんの上体をガードすることができます。
●サイドレールを使用しないときは、ボトムの下部に収納することができますので、患者さんの乗り降りや患者さんへの処置時には、まったく邪魔になりません。

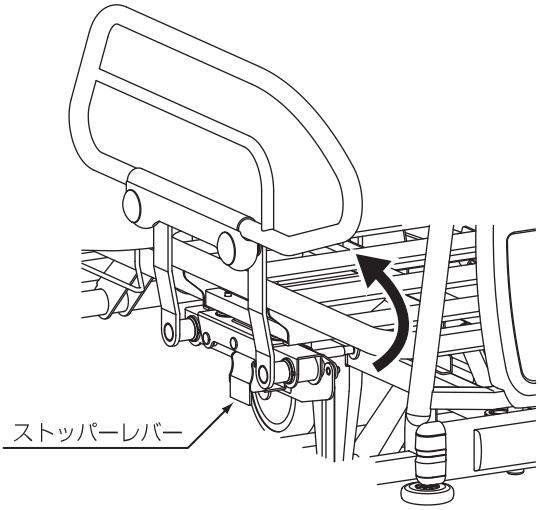
■サイドレールの使用・収納方法

使用方法

①サイドレールのグリップを持ち、手前に引き出します。

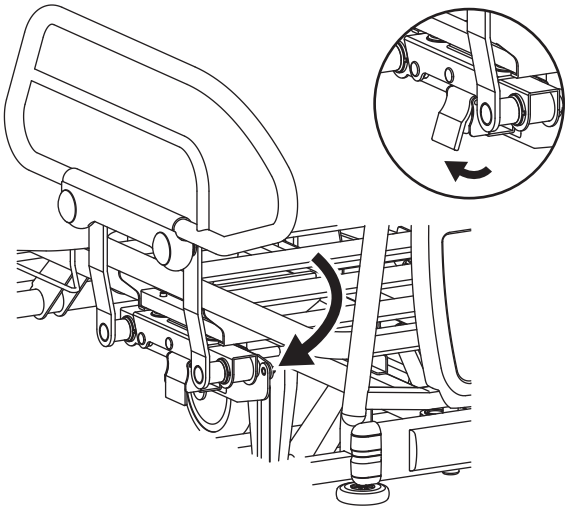


②サイドレールのグリップを持ちながら、ベッドに向かって右側のサイドレールは、右上方向に左側のサイドレールは、左上方向に回転させて持上げます。ストッパーレバーがロックされる（カチッという音がする）まで上げてください。（図は向かって右側）

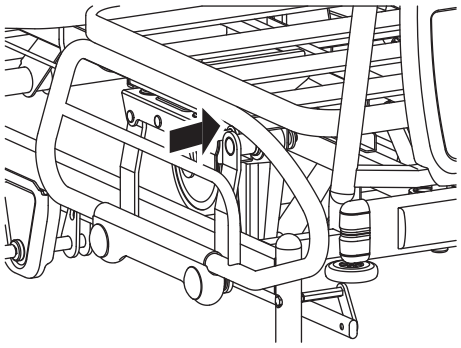


収納方法

①ストッパーレバーを手前に起こします。そのままの状態でベッドに向かって右側のサイドレールは右下方向、左側のサイドレールは左下方向へグリップを持ちながら下げてください。（図は向かって右側）



②サイドレールをボトムの下部に押し込んで収納してください。



警　告

事故、破損、ケガをします。

●サイドレールの使用時は、確実にロックをかけてください。
●ロックが、不十分のままですと、使用中に突然ロックがはずれ大変危険です。
●サイドレールを収納する場合は、サイドレールのグリップとボトムの間に手などをはさまないようにしてください。ケガの原因になります。
●ベッドの内側からサイドレールの操作は行わないでください。サイドレールの落下により、ケガ、故障の原因になります。
●サイドレールのストッパーレバーは、サイドレールを収納するとき以外はさわらないでください。ストッパーレバーのロックが外れたり、不十分なロックとなり、ケガの原因になります。

ヘッド・フットボード／マットレスの種類とご注意

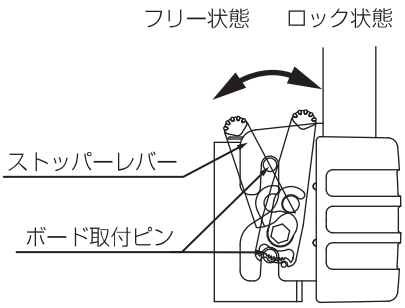
■ヘッド・フットボードの着脱方法

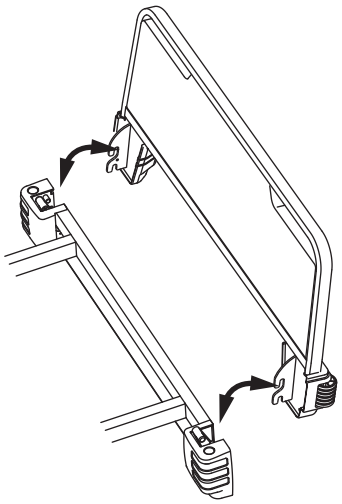
ヘッド・フットボードは取り外しが可能です。
頭部治療、挿管などの際にはヘッドボードを取り外してご使用ください。下肢治療、下肢訓練などの際には、フットボードを取り外してご使用ください。

①ヘッド・フットボード側のボード取付け金具の溝が本体のボード取付けピンの上下ともかかる様にはめ込みます。

②ストッパーレバーをかけます。
ヘッド・フットボードともに外れないか確認してください。

③これと逆の手順でヘッド・フットボードの取り外しができます。





警　告

事故、破損、ケガをします。

- ●ヘッド・フット着脱の際は、手や指などを挟まないように注意してください。
- ●ヘッド・フット装着の際は、ボード取付け金具の溝が本体のボード取付けピンにきちんとはまり込んでいるか確認してください。
- ●装着後はストッパーレバーを必ずかけてください。かけていませんと不用意にボードがはずれる恐れがあります。
- ●ヘッド・フットボードには腰を掛けたり寄りかかったり無理な荷重をかけないでください。

■マットレスの種類とご注意

名　　称	83cm用　品番	91cm用　品番
ダブルウェーブ マットレス	MB-2500M	MB-2500L
ダブルウェーブデラックス マットレス	MB-2501M	MB-2501L
ＮＥＷプリアントEX マットレス	K-155	

注　意

事故、破損をします。

- ●このベッドには、必ず弊社製のマットレスを組み合わせてご使用ください。
  他社製のマットレスは、寸法や折れ曲がりの点で、適合しないだけでなく、ベッドに負担をかけ故障の原因になります。
- ●ウォーターベッドは、適合しません。

日常のお手入れ／故障かな？と思ったら

■日常のお手入れ

感電注意

事故、破損、ケガをします。
●事故を防止するため、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

●拭き掃除をする場合は柔らかい布を使用し、水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞って行ってください。
●その後、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
●洗浄液を使用する場合は下記の薬品を指定の濃度に薄めてご使用ください。

塩化ベンザルコニウム液（オスバン）	0.05%～0.2%
塩化ベンゼトニウム液（ハイアミン）	0.05%～0.2%
クロルヘキシジン液（ヒビデン）	0.05%

警　告

必ず水で薄めた中性洗剤を使うこと。
揮発性のもの（**シンナー、アルコール、ベンジン、アセトン、クレゾール**）などは、絶対に使用しないこと。本体が変色したり、塗装がはげたりします。

■故障かな?と思ったら。

●故障でない場合がありますので、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしてください。
それでも直らない場合は、ベッドの使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜き販売店に修理をご依頼ください。

症　状	チ ェ ッ ク	処　置
電源ボックスのランプが消えている	コンセントに電源はきていますか？	コンセントに他の電気器具をつけて確認してください。
	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
手元スイッチのランプが消えている	電源ボックスのランプが消えている。の項目を確認してください。	
	手元スイッチのコネクターが電源ボックスから外れている。	手元スイッチのコネクターを差し込んでください。
	長時間連続で操作していませんか？	20～30分後に操作してください。
ボトム、ベッドの高さが上がらない。	ベッド周辺、可動部に障害物がありませんか？	障害物を取り除いてください。
ベッドの移動が出来ない。	キャスターがロックされていませんか？	キャスターのロックを解除してください。
ボードが外れない。	ボードのストッパーレバーがロックされていませんか？	ボードストッパーをフリーの状態にしてください。
サイドレールが抜けない。	サイドレールのストッパーレバーがロックされていませんか？	サイドレールストッパーをフリーの状態にしてください。

日常の点検／長期保管について／アフターサービスについて

■日常の点検

点　検　項　目	異常なし	異常あり
●電源コードのプラグはコンセントに差し込まれていますか。		
●電源ボックスのグリーンランプは緑色に点灯していますか。		
●電源ボックスの各コードはきちんと差し込まれていますか。		
●電源ボックスの脱落防止ストッパーはきちんと差しまれていますか。		
●電源プラグをコンセントに差し込むと手元スイッチのランプが緑色に点灯しますか。		
●可動部分から異常音がしませんか。		
●電源ボックス、アクチュエーターから異常音、異臭がしませんか。		

■長期保管について

●ベッドの高さを最低位置まで下ろしてください。
●背ボトム、膝ボトムを水平の位置まで下ろしてください。
●ベッドの上にはマットレス以外のものを乗せないでください。
●マットレスの上には何も乗せないでください。（マットレスの上にものを乗せたままにしますとマットレスが変形する場合がありますのでおやめください。）
●必ず電源プラグをコンセントから抜き、電源コードをコード掛け金具に巻き付けてください。
●高温、多湿、ほこりの多い場所での保管は避けてください。
●ベッドは水平の状態で保管してください。

■アフターサービスについて

●このベッドには保証書を添付しています。[販売店・購入日]などの記入事項をよくお読みいただき、大切に保管してください。
●保証期間は、お買い上げから1ヵ年間です。
●サービスをご依頼される前に、今一度この取扱説明書をよく読みください。それでも異常のある場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。
◆保証期間中◆
①品名・品番　②お買い上げ日　③故障・異常内容（詳しく）　④施設名・ご氏名・ご住所・電話番号
◆保証期間が過ぎているとき◆
お買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる製品については、ご要望により有償で修理いたします。
●弊社では、ベッドの補修部品（商品の機能を維持する部品）の最低保有期間を製造打ち切り後 6 年としております。
●アフターサービスについてご不明な点がございましたら、お買い上げ販売店にご相談ください。

修理・お取り扱いお手入れなどのご相談は、まずお買い上げの販売店、
レンタル取次店へお申し付けください。

【カスタマーサポートお問い合わせ窓口】

FreeCall 0120-20-1001（無料 ツーワ） 10月1日は福祉用具の日

シーホネンス株式会社

〒537-0001　大阪市東成区深江北3丁目10番17号　TEL（06）6981−3432

© 2005　SEAHONENCE INC.（シーホネンス株式会社）All Rights Reserved.